

現事業

教育のICT化に向けた環境整備5か年計画 (2018年度(平成30年度)～2022年度(令和4年度))

(高知市の整備状況)

- ①校内LAN整備(全普通教室) 市整備済み52校(約80%) (有線LAN)
- ②電子黒板(各普通教室1台, 特別教室6台) 市整備済み402台 ⇒ **今後整備予定**
- ③教員1人1台PC(全教員) 市整備済み1,671台(100%達成)
- ④学習者用コンピュータ(3クラスに1クラス分) 市整備済み2,843台(約38%) ⇒ **交付税措置**

新事業

GIGAスクール構想実現事業 (2019年度(令和元年度)～2023年度(令和5年度))

- ①児童生徒1人1台端末の整備事業(令和2年度～令和5年度) ⇒ **全額国費(上限 4.5万円/台)**
 - ・「3クラスに2クラス分の端末」を整備
 - (整備年次)令和2年度:小5, 6, 中1 令和3年度:中2, 3 令和4年度:小3, 4 令和5年度:小1, 2
- ②校内通信ネットワーク整備事業(令和2年度中に全校整備) ⇒ **令和元年度補正予算(自治体負担2割)**
 - ・1Gbpsの通信環境を整備(ケーブルは10Gbps以上, ネットワーク機器は1Gbps以上)
 - ・普通教室, 特別教室にWi-Fi環境の整備
 - ・パソコン収納キャビネット等の整備

児童生徒用端末は、2つの事業を併せて、令和5年度末までに1人1台の端末を整備する。

「児童生徒1人1台コンピュータ」の実現を見据えた国の施策パッケージ

<ハード>ICT環境整備の抜本的充実

- 児童生徒1人1台コンピュータを実現(令和5年度までに、小中全学年で達成)
- 高速大容量の通信ネットワーク(令和2年度までに、全ての小・中・高校・特別支援学校等で校内ネットワークを完備)
☆『令和のスタンダード』と位置付けるこれらのハードを活かし、今後ソフト施策等を展開

<ソフト>デジタルならではの学びの充実

- デジタル教科書・教材など良質なデジタルコンテンツの活用を促進
- 新学習指導要領での活用 教科書QRコードなど
- 授業において日常ツールとして使用 NHK for SCHOOLなどの視聴

<指導體制>日常的にICTを活用できる体制

- 独立行政法人教職員支援機構による、各地域の指導者養成研修の実施
- ICT活用教育アドバイザーによる、各都道府県での説明会・ワークショップの開催
- ICT支援員など、企業等の多様な外部人材の活用促進